

栗中だより

地域運営連携部

今月9日(水)は本校の45回目の卒業式でした。卒業生代表として言葉を述べた藤本紗衣さんの文章を紹介します。

春の暖かな日差しが体全体に感じられ、校庭の木々の芽もふくらむ季節となりました。

今日は、私たちのために、このような素晴らしい卒業式を開いてくださり、ありがとうございます。PTAの皆様、ご来賓の皆様、お忙しい中私たちの卒業式にご参列いただきありがとうございます。

3年前の春、ぶかぶかの制服を身にまとい私たちは入学式を迎えました。

1年生は、すべてのことが初めてでした。教科ごとに先生が変わったり、定期テストがあったり、小学校とは違う一つひとつの事に感動していました。常に私たちの一歩前をいく先輩方の姿を見て、これが私たちが目指すべき姿なのだと思ってきました。

2年生。先輩たちの「先輩」と呼ぶ声に、初めて先輩としての自覚をもちました。しかし、コロナの影響で、横浜遠足も中止となり、部活動も停止となって、学校にも行けない日が続きました。やっと登校が始まったとき、毎日学校に来て、授業が受けられ、当たり前仲間と顔を合わせられる尊さを身にしみて感じられる1年になりました。

3年生。何をやるにも「中学校生活最後」という言葉がつくようになりました。最高学年としての責任と共に、二度と訪れないこの瞬間を大切にしたいと思う気持ちを胸に1年間過ごしてきました。

3年間続けてきた部活動。同じ目標をもつ仲間として練習励む日々は、私たちが成長させてくれました。部活動での思い出は数えきれません。先輩方や後輩たち、顧問の先生方、たくさんの人たちに支えられてきました。そして何よりぶつかり合って一緒に泣いて笑った同級生がいたからこそ最後まで頑張ることができました。

天候にも恵まれ、二度の延期を経て行くことのできた修学旅行。コロナの影響で、大広間でそろって食事をするのはできませんでしたが、多くの時間を仲間と共有をできたことは私たちにとてもかけがえのないものとなりました。

中学校生活最後の行事、球技大会。汗を流しながら楽しそうにバスケットをする仲間の姿を見て、私も思わず笑みがこぼれました。各クラスの代表者と担任の先生たちによる最後の試合は迫力があすぎて今でも頭から離れません。

あっという間に流れていく時間の中で、私たちは私たち自身の成長を確かに感じ取る事ができました。

今日、この日を迎えられたのは毎日支えてくれた先生方や学校職員の皆様、そして家族のおかげです。時に笑い、時に叱り、私たちを導いてくださった先生方。本当にありがとうございました。先生方との何気ない会話の中でいただいた一言は、想像以上に私たちに大きな影響を与えてくれています。そしていつも影ながら支えてくれたお父さん、お母さん。どんな時でも私たちの味方でいてくれてありがとう。迷惑をかけてしまう事も多かったけど、その温かさにもいつも救われていました。きょうで義務教育は終わってしまうけど、これから先もそばで見守っててください。

そして3年間を共に過ごした仲間たち。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。苦しいときも楽しいときも一緒に過ごしてきました。みんながいたから頑張れたことがたくさんあります。みんなの存在に励まされ、どんなに高い壁も、険しい道も進むことができました。そんな皆と過ごした日々はかけがえのない思い出です。みんなに出会えてよかったです。本当にありがとう。

これから私たちは、それぞれの道を進んでいきます。この先どんな困難が待っているときと乗り越えられると信じています。



令和3年度生徒総会

昨日、生徒総会が体育館で行われました。3学期の学年反省を1年関水さん、2年大澤さんが発表しました。その後、常任委員会の反省を常任委員長がのべました。とても生徒の皆さんの話を聞く姿勢が素晴らしかったです。また、質問や意見も出されて、実りのある生徒総会だったと思います。



令和3年度も教育活動へのご協力ありがとうございました。次年度もぜひよろしくお願いいたします。

令和3年度 学校評価保護者アンケート まとめ

保護者の皆様には、日頃より栗原中学校の教育にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

令和3年度は、4月より通常通りの学校生活が始まりました。しかし、修学旅行の延期やハーモニーホールでの栗の実祭は12月に体育館で開催となるなど、変更を余儀なくされる場面が数多くありました。学年行事の中止や部活動の制限、保護者の方に参観いただけないことも度々でした。正にコロナ禍という言葉があたりはまる令和3年度。保護者の皆様も、きっと多くの不安や憤りを抱えていらっしやっただと思います。その中でのご協力誠にありがとうございました。

昨年度と同じく、学校メールを利用したWEBでの回答を実施いたしました。

アンケート項目 17項目

回答は4段階で、選択式

「肯定群」よくあてはまる・まあまああてはまる

「否定群」あまりあてはまらない・まったくあてはまらない

回答結果は、昨年度と比較して、肯定的な割合は大きくは変わりませんでした。

①令和3年度の成果(良かった点)

・「生徒は、全体的に授業に前向きに取り組んでいる。」は肯定群は91.6%で前年度より3.3%増加しています。深い学びの視点からの授業改善が生徒たちを主体的に取り組ませているためだと考えます。今後も、授業をよりよく改善していき、生徒の力をしっかりと育ててまいります。

・「学校は、生徒の感謝や思いやりの心を身につけ、良好な人間関係を築くための指導を適切に行っている。」

・「学校は、生徒が充実して過ごせるように工夫して学級づくりに取り組んでいる。」は87%と前年度より5%増加しています。学校・学級でのルールが共有され集団への指導、個への指導ができています。よりよい学級づくりには学級経営への保護者の理解と協力が不可欠です。今後どうぞよろしくお願いいたします。

・「学校は、生徒会活動や学校行事を通して自主性・主体性の育成をめざした指導を適切に行っている。」は肯定群が92.6%と前年とほぼ同じく9割を超えています。縦割りの異年齢集団活動において多様な関わり合いを通して、リーダーシップやメンバーシップを体験的に学ぶ機会となり、集団としての高まりと様々な活動への自発的な取り組みができるようになったのだと思います。

・「学校は、生徒が充実した学校生活を送れるよう環境整備や学校美化に努めている。」昨年度と同じく94ポイントでした。3年生の教室整備が夏に行われ、次年度は2年生の教室整備となります。生徒が過ごしやすく、勉強に集中できる環境作りを行っていきたいと考えます。

②令和3年度の課題(次年度へ向けて)

・「学校は、保護者会・懇談会等を設け、その意見等を教育活動に反映させるように努めている。」

前年度84%から77.7%の6.3ポイント減でした。保護者が学校を訪問するPTA活動や学校・学年行事・学校公開・講演会など感染防止もありその機会

が増やせていないことは大きく影響していると考えます。コロナ禍だからこそ、日常的に伝わる情報交換を探っていきたいと思います。

・「学校は、生徒との積極的な対話等を図り、信頼関係を築くために努力をしている。」

前年度85%から81.4%と若干下がりました。

・「学校は、適切な危機管理(登下校時の安全指導、緊急時対応マニュアル、名札プレートの携行の励行など)が行えるよう努めている。」前年度95.7%から86.5%と一番大きく下がりました。

近年学校や生徒を取り巻く様々な安全上の課題や学校事故など、学校・地域の特性や実情に即した危機管理マニュアルの見直しを行うことが大切です。

来年度も学校と家庭が歩調を合わせて一体となり、生徒の健やかな成長に向けて取り組んでいきたいと思ひます。

☆学校ホームページにグラフ等は掲載されております。

重要

スマホで連絡とれ~るの登録がまだの保護者の方は、必ず新年度までに登録をお願いします。

また、年度更新作業のために、4月1日から4月10日までは利用停止となりますので、欠席等の連絡の場合は学校へ電話連絡をお願いいたします。

4月の主な予定

6日(水) 始業式・入学式

7日(木) 離任式

8日(金) 2年3年本入部

11日(月) 朝読・昼食開始・PTA新旧委員会

13日(水) 1年仮入部開始

15日(金) 給食申込みメ切・尿検査

18日(月) 全校朝会・生徒手帳写真撮影

19日(火) 3年全国学力調査・評議会・常任委員会

20日(水) 授業参観・保護者会

21日(木) 内科検診2年

22日(金) 身体測定・1年部活動本入部

26日(火) 眼科検診

27日(水) 内科検診1年

今現在の予定です。

